

きめ細かな防災対策と町の活力創出を推進

石川版移住支援金制度

東京 23 区に 5 年以上在住若しくは通勤していた方が、石川県の中小企業マッチングサイト「ILAC（アイラック）」を通じて石川県内の中小企業等に就職した場合、中能登町への移住に要する経費を支給します。

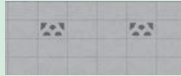
- ▶支給額
 単身：60 万円 世帯：100 万円

企画課（鳥屋庁舎） ☎ 74 - 2806

危険ブロック塀撤去を補助

震災時にブロック塀が倒壊することによる事故や通行の障害となる事態を防止するため、危険なブロック塀の除去を促進するための補助制度を創設しました。

- ▶対象
 道路に面して設置されていて道路通行の安全を脅かす恐れのあるコンクリートブロック塀
 ※補助申請前の工事着工は補助対象となりません。
- ▶補助額 4,000 円×取壊しブロック塀の面積 (㎡)
 (上限額 100,000 円)



土木建設課（鹿島庁舎） ☎ 76 - 2435

平成 31 年度 主な事業

◆町整備

町道改良及び舗装修繕	4 億 8,735 万円
老朽管更新（水道）	2 億 4,550 万円
処理区統廃合（下水道）	1 億 4,500 万円
町営川田住宅建替	1 億 2,405 万円
県営土地改良（ほ場整備等）	8,229 万円

◆教育

学校給食費助成	4,716 万円
ラピア鹿島ホール音響設備更新	4,380 万円
小学校パソコン更新	3,128 万円
A L T 各校配置	2,040 万円
スクールサポートスタッフ配置	287 万円

◆福祉・保険

子ども医療費	5,880 万円
予防接種（定期・任意）	4,439 万円
がん検診	2,294 万円

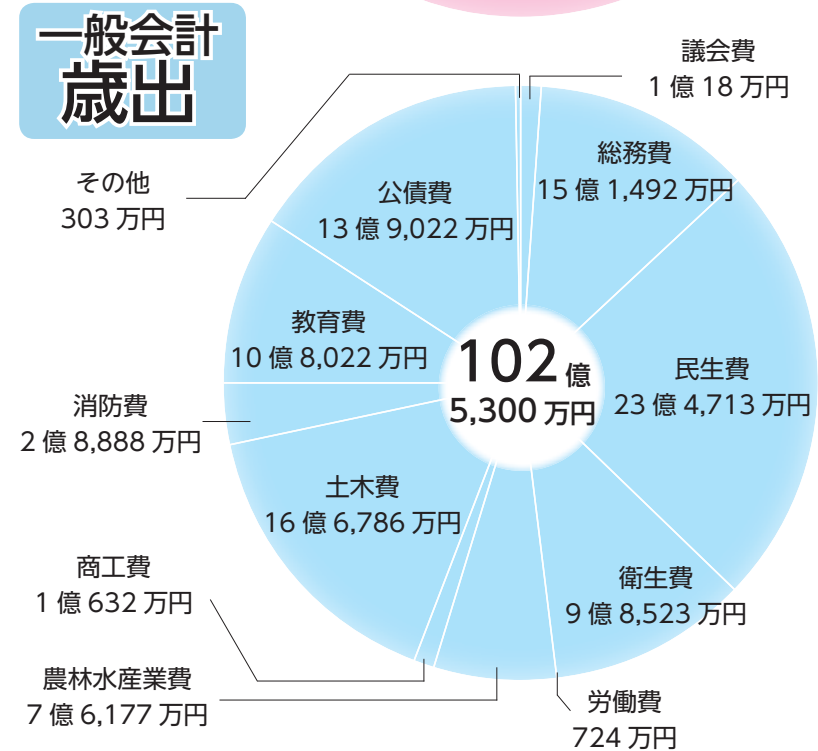
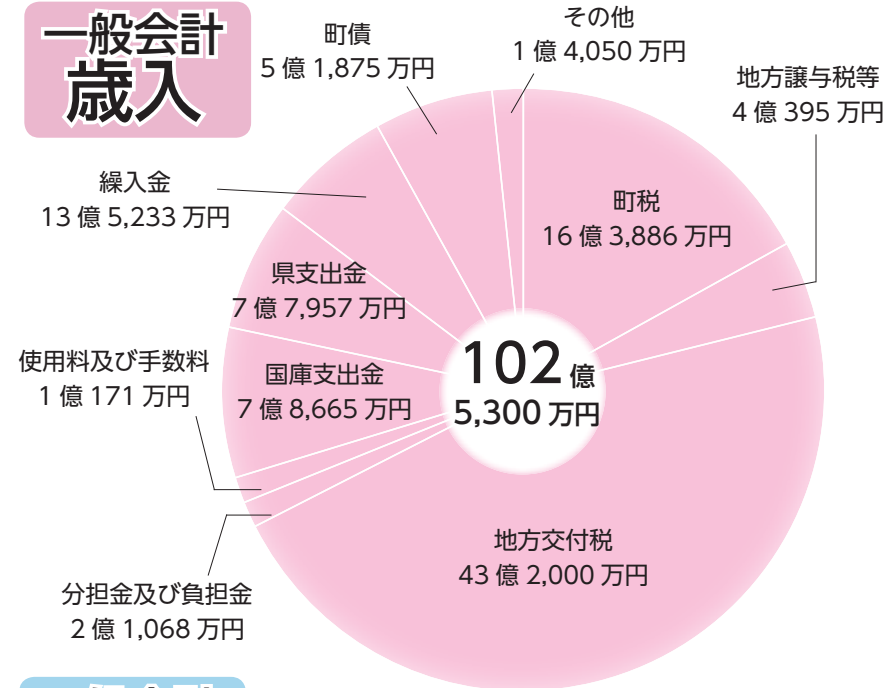
◆防犯・防災対策

除雪対策費	8,686 万円
堆積土砂撤去工事（長谷川・松本川）	1,520 万円
河川構造物改良工事（地区要望事業）	300 万円
二宮川洪水ハザードマップ作成	109 万円
危険ブロック塀撤去補助	100 万円

◆町振興

分譲宅地造成	3,350 万円
ななお・なかのと DMO 地域連携	2,473 万円
出産祝金	2,300 万円
町祭等開催費	2,034 万円
定住促進奨励金	2,000 万円
障害攻略課プロジェクト	1,800 万円
石川版移住支援金支給	500 万円
特産品総合プロモーション	160 万円

一般会計予算 総額 102 億 5,300 万円



歳入は、普通交付税の合併算定替（合併団体への優遇措置）が、平成 27 年度から段階的に縮小されていきました。また、町税は、人口減が影響し、大幅な増収は見込めない状況です。歳出は、子育て応援や定住奨励などの事業を継続し、町の魅力・活力を生み出す事業として宅地造成事業や特産品プロモーション事業を新たに行います。一方、これまでの事業に要した借り入れ（起債）の償還や高齢化による社会保障関係経費の増加により、予算に占める義務的経費の増大が懸念されます。このため、行財政改革による歳出削減を図りつつ、町の魅力・活力を生み出す事業を展開していくため、事業の選択と集中が喫緊の課題となっています。

平成 31 年度 予算

平成 31 年度当初予算が 3 月議会定例会議で可決されました。一般会計予算は 102 億 5,300 万円であり、前年度比で、1 億 9,007 万円（1.9%）増加しました。平成 31 年度当初予算は、これまでの災害を教訓とした町民の生命・財産を守るためのきめ細かな対策や、町の魅力・活力を生み出す事業を新たに展開します。

特別会計予算

会計名	予算額
後期高齢者医療特別会計	2 億 4,460 万円
介護保険特別会計	22 億 5,950 万円
国民健康保険特別会計	20 億 1,500 万円
分譲宅地造成事業特別会計	3,690 万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1 億 3,550 万円
水道事業会計 収益的支出	4 億 6,187 万円
水道事業会計 資本的支出	4 億 780 万円
下水道事業会計 収益的支出	13 億 6,571 万円
下水道事業会計 資本的支出	14 億 2,723 万円